

## 安全教育(学校安全)

1 目標 自己の命を守るために、必要な事柄を十分に理解させ、安全な生活を営むことができる能力や態度を養う。

2 計画

| 安全教育(学校安全) |                                  |  |
|------------|----------------------------------|--|
| 1 学期       | ○交通安全教室<br>○火災による避難訓練<br>○緊急下校訓練 | ○心肺蘇生法の研修(水泳指導の前)<br>○安全点検の実施(各月)<br>○各教科等による安全に関する学習・指導<br>・生活科における内容(1)<br>・体育科の保健領域 |
| 2 学期       | ○地震・津波による避難訓練                    | ・「学級指導」(2)-ウ<br>・道徳<br>・自立活動<br>・「短学活」等の活用等  |
| 3 学期       | ○不審者侵入による防犯訓練<br>○情報モラル学習(4～6年)  | ○校区の見回り  |

3 計画実施上の留意点

- (1) 交通安全教室の実施時期は、安全教育主任を中心に計画する。
- (2) 地震・津波による避難訓練は、幼稚園、中学校及び地域と連携して行う。
- (3) 地震・津波による避難訓練の具体の指導計画はその都度提案し、教職員で検討する。
- (4) 情報モラル研修は青少年課などの関係機関と連携し、児童の実態に合った学習を計画する。

(参考)

学校安全の構造図







